

# 医療介護従事者に対する 偏見・差別の実態報告

～新型コロナウイルス感染症に関連した  
全職員アンケート結果～

2020年9月25日

神奈川県民主医療機関連合会

# はじめに

2019年12月30日中国で原因不明の肺炎患者が集団発生し、20年1月16日に国内でも感染が確認された新型コロナウイルスは、その後の感染拡大により、私たちが医療介護活動を行う上でかつて経験したことのない困難に直面しました。

神奈川民医連では新型コロナウイルス対策本部を設置し、医療介護活動を継続するための諸問題について活動してきましたが、今回職員が医療介護現場のみならず家庭でも直面してきた、差別や偏見に関するアンケートを実施しました。その結果について報告します。

今回のアンケート結果を、とても重いものだと受け止め、社会的に発信することを決意しました。医療介護現場で日夜働いている職員が、差別や偏見により心身に不調をきたすことや、離職につながる事があれば、医療介護崩壊を招きかねないからです。

# アンケート目的

1. コロナ禍で職員が差別偏見にあっていないかの実態把握
2. 差別偏見に対する解決方法を検討する
3. コロナ禍で職員がどのようなことを感じ、業務に当たっていたかの把握
4. 状況を分析し行政や世間に発信をする

# アンケートの概要

- 期間 2020年6月1日～13日
- 対象者 神奈川民医連に加盟する事業所で働くすべての職員  
9法人を対象におこなった  
(4病院、26診療所、18調剤薬局、45介護福祉事業所、2その他)
- アンケート項目
  1. 自分や家族などが、偏見や差別を受けたと感じたことがありますか？ (14項目選択式/複数回答可+自由記載)
  2. 偏見や差別に対して、事業所として対応してほしいことがありますか？ (自由記載)
  3. 上記以外で、新型コロナウイルス感染症に関連した診療や、日常業務で困っていることや悩んでいることがありますか？ (自由記載)
- アンケートは無記名式 (性別・年代・職種は問わず) としました

# アンケート配布数、回収状況

配布:2779通 回収:1548通 回収率55.7%

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
配付数	1,115	868	340	144	70	33	148	42	19	2,779
回収数	540	472	223	111	42	26	92	28	14	1,548
回収率	48.4%	54.4%	65.6%	77.1%	60.0%	78.8%	62.2%	66.7%	73.7%	55.7%

● 神奈川民医連に加盟する各法人の概要

- A→1病院、8診療所、16介護福祉事業所を運営している法人 病院では疑似症患者を受け入れている  
病院では4月～5月にかけて院内感染発生事例があった
- B→1病院、5診療所、12介護福祉事業所を運営している法人 病院では疑似症患者を受け入れている
- C→1病院、7診療所、7介護福祉事業所を運営している法人
- D→4診療所、4介護福祉事業所を運営している法人
- E→1病院、1診療所、2介護福祉事業所を運営している法人
- F→1診療所、2介護福祉事業所を運営している法人
- G→14調剤薬局、1介護福祉事業所を運営している法人
- H→4調剤薬局、1介護福祉事業所を運営している法人
- I→神奈川民医連全体の共同購入や、その他事務局を運営している部門

# 職員アンケートからみえてきたもの

- コロナ禍で医療活動を継続するにあたり、職員が業務以外の面でも負担がかかっていたことが分かりました。
- これらの声を持ち寄る場がなく、個人の精神的負担になっていたことが分かりました。
- 差別偏見に対してしっかり声を上げてほしいという多くの職員の声があることが分かりました。
- 感染状況が変化する中、それに合わせて日々変化する業務に対して、職員から多くの要望やアドバイスがありました。

# 1. 自分や家族などが、**偏見や差別を受けた**と感じたことがありますか？ (複数回答可)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	計
アンケート回収数	540	472	223	111	42	26	28	92	14	1548
ない	433	380	195	93	37	23	27	89	12	1289
(1) 家族から退職するよう勧められた	19	15	1	2	1	0	0	1	0	39
(2) 家族から帰宅しないでほしいと言われた	10	9	1	2	0	0	0	0	0	22
(3) 近所や外出先の人から避けられた	8	7	2	1	1	0	1	0	0	20
(4) 職員の家族だからという理由で、家族が学校・職場などから休むよう指示された	10	1	0	2	0	0	0	0	0	13
(5) 本人や家族が感染したという、デマや噂を流された	0	3	3	1	0	2	0	0	0	9
(6) 子どもの保育所の利用を断られた	7	0	0	0	0	0	0	0	1	8
(7) タクシーの乗車を拒否された	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3
(8) 入店を断られた	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
(9) 賃貸住宅の家主から退去するように言われた	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
(10) 本人や家族が、他人から保育所や学校、公園を利用しないように言われた	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
(11) 本人や家族が、他人から危害を加えられた	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
(12) 本人や家族が、他人から嫌がらせやいじめを受けた	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
(13) 親の保育所への立ち入りを断られた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(14) その他(上記の補足・自由記載)	48	18	8	3	3	2	1	3	2	88
無回答(※)	40	46	14	6	3	1	1	0	1	112

具体的な偏見や差別の選択項目

※設問1の14項目に対して1つもチェックがなく、自由記載もなかったもの。差別・偏見があったとも、なかったとも言い切れないため、無回答としてカウント 7

# 疑似症受入れをしている病院のある A・B法人が高い傾向を示した

## (1) 家族から退職するよう勧められた

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
回答数	19	15	1	2	1	0	1	0	0	39
回答率	3.5%	3.2%	0.4%	1.8%	2.4%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	2.5%

## (2) 家族から帰宅しないでほしいと言われた

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
回答数	10	9	1	2	0	0	0	0	0	22
回答率	1.9%	1.9%	0.4%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%

## (3) 近所や外出先の人から避けられた

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
回答数	8	7	2	1	1	0	0	1	0	20
回答率	1.5%	1.5%	0.9%	0.9%	2.4%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	1.3%

- A法人・B法人病院は自治体や医師会からの要請に応え、地域医療を守るために重点医療機関協力病院となり、疑似症患者の対応を行っています。
- A法人病院では院内クラスターが発生しました。現在も体調が回復せず休職している職員もいます。管理者より様子伺いの電話をすると「申し訳ありません」と謝罪の言葉からはじまってしまい、心身ともに落ち込んでいる状況です。
- A法人病院の地域ではクラスター発生後、「病院のバス路線は利用しないほうがよい」との噂が広まったり、ある店では「A法人病院の職員が家族内にいる人は名乗り出てください」とのアナウンスが流れたり、院内外で非常に苦しい状況に置かれていました。

## 具体的な事例 (自由記載より抜粋)

### (1) 家族から退職するよう勧められた

- 退職となった職員は、ご家族から偏見を受けたことを涙ながらに語っていました。

### (2) 家族から帰宅しないでほしい(帰宅しても会わないでほしい)と言われた

- 玄関先で消毒液を全身にかけるまで確認される。
- 家族が接近を嫌がって近づかなかった。
- C病棟(疑似症受入れ病棟)に行くなら帰宅しないでほしいと言われた。

## 具体的な事例 (自由記載より抜粋)

### (3) 近所や外出先の人から、避けられた

- あからさまに言われていないが、友人との交流で避けられていると感じる。
- A病院で働いていることを伝えたら、友人から嫌な顔をされた。友人からコロナ扱いされたのはショックだった。
- 息子が仲の良い友達に「遊べない」と言われ泣いて帰ってきた。母親が看護師であることを知っているので、もしかしたら偏見を持たれたのか？と思い落ち込んだ。

## 具体的な事例 (自由記載より抜粋)

その他の項目からの抜粋

- 夫の職場の人から「奥さん病院で働いているんだよね、大丈夫？」と院内感染のことを言われた。夫からも大丈夫かと言われたが、コロナの話はできなかった。
- 病院に勤務しているため、親がデイサービスに数か月行けなくなり認知症が進んでしまった。
- タクシー乗車中、医療関係者と知ってから窓を全開にされた。
- 保育園で親が園舎内に入らないように言われた。他の保護者がそういうことはなく、我が家のみの対応だった。
- 小学生の息子が休校後不登校になっている。子供を家において出勤しているが、仕事を休んで子どもの世話をしたい。でも欠勤すると職場に迷惑がかかる。

2. 偏見や差別に対して、**事業所として対応してほしいこと**がありますか？（自由記載）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
回答数	72	40	18	11	0	1	5	1	2	150

内容を以下のように分類しました。

	内容	数
(1)	偏見・差別は許さない立場をアピール・発信・抗議	41
(2)	職員への情報共有	20
(3)	職員のメンタルケア・プライバシー保護・相談窓口設置	20
(4)	職員を守るための制度設計	13
(5)	職場の環境整備、マニュアル作成	12
(6)	感染対策の徹底と学習・教育	11
(7)	その他	30

# 具体的な事例

分類	事例
(1) 偏見・差別は許さない立場をアピール・発信・抗議	<ul style="list-style-type: none"><li>● 感染しないように予防していることをどんどん発信してほしい。偏見差別なんて私たち自身何も悪いことはしていないし、恐ろしいから移ると決めつけないでほしい。</li><li>● 民医連として人権への立ち位置を明らかにし、社会的発信を集団として行う必要があると思う。</li></ul>
(3) 職員のメンタルケア・プライバシー保護・相談窓口設置	<ul style="list-style-type: none"><li>● 偏見・差別を感じた時の、相談窓口のようなものがあると気軽に相談できる。</li><li>● 院内感染が出た以上、病院で勤務されている方々のプライバシーなどは十分に守ってほしい。</li></ul>
(6) 感染対策の徹底と学習・教育	<ul style="list-style-type: none"><li>● 差別はすべて無知から始まると思う。職員の側にも差別する心がある。ミニ学習があると広く活用できる。</li></ul>

3. 偏見や新型コロナウイルス感染症に関連した診療や、日常業務で困っていることや悩んでいることはありますか？（自由記載）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
回答数	150	124	55	32	6	13	18	4	4	406

内容を以下のように分類しました。

	内容	数
(1)	業務関係のコメント	235
(2)	不安・心配・苦痛に関するコメント	90
(3)	物品に関するコメント	41
(4)	通勤や家庭に関するコメント	30
(5)	感謝・激励・前向きなコメント	6
(6)	その他	2

# 具体的な事例

分類	事例
(1)業務関係のコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>● 毎日2時間、外来入口で体温チェック、健康チェックの当番があり、通常業務が滞り、残業が増えて困った。</li><li>● 日々変化する対応について、連絡がきちんと回ってこなかったり混乱した感があった。</li><li>● 口腔に関する歯科医、衛生士、言語聴覚士や、リハ職・介護職は医師や看護師よりも接触が濃厚で長時間になる場合があることを認知した上で対処が必要。</li><li>● 自主的にサービスを休止していた利用者は、心身・体力の低下があり、回復改善への対応を心配している。</li></ul>
(2)不安・心配・苦痛に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>● 自分が感染して利用者、スタッフに感染させ職場が休業してしまったらどうやって責任取ればいいのか...と毎日不安を感じながら業務を行なっている。</li><li>● 外出することが悪のように思えて出かけられない。職員同士のコミュニケーションが取りにくくなった。空気がピリピリしていて辛い。</li><li>● 入浴介助時のマスク着用が辛い。</li><li>● 先が見えない。仕事を辞めたい。</li><li>● 全国的な医療機関のひっ迫した経営状況について、大きな不安を感じています。</li></ul>

# 具体的な事例

分類	事例
(3) 物品に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>● 職員一人一人が危機感を抱いています。医療材料も入手困難で小さな事業所ではネット注文もすぐに確保できず、職員の安全も確保したくてもできません。手洗い用洗剤もなくなり不安です。</li><li>● マスクが不足して2日に1枚は医療面的にもどうなのかと思った。</li></ul>
(4) 通勤や家庭に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>● 免疫力の低い家族がいるので感染リスクが心配。</li><li>● 保育園の自粛要請があり早めにお迎えをしているが、家族が迎えに行けず自分が自粛要請に対応している。支援制度の使いづらさを感じる。</li><li>● 障害のある家族がおり、コロナに感染すれば命をなくす可能性が高く緊張感ですごく疲れている。電車通勤の感染リスクを避けるため1時間半かけて徒歩通勤している。電車通勤に戻るの精神的に負担がある。</li><li>● 無症状のコロナウイルス感染者がどこにいるか分からないので、バス電車での通勤は不安でいっぱいです。日常業務が時間できっちり終わるときは途中まで歩いて帰るなど注意しています。帰省できないのもつらいです。</li></ul>

# 神奈川県民医連でのとりくみ

1. 神奈川県民医連内の各職場で「職員のセルフケアのための10のヒント」（全日本民医連作成）の活用をすすめています。
2. 神奈川県民医連の職員向け機関紙にアンケート結果の掲載をして、職員に向けフィードバックをはじめめています。
3. 神奈川県民医連内の事業所で、労働安全衛生活動を共有・援助する体制を検討します。

偏見や差別はさまざまな場面にあります。これらの多くは不安・恐れ・焦りから、知らないうちに他者を傷つけている実態があると考えています。

必要なことは、科学的な見地をきちんと発信し、それをみんなが学び乗り越えていくための、環境づくりではないでしょうか。

社会全体でこの課題を共有し、差別や偏見を防ぐための一助となることを願っております。